

「配置計画図」

(※整理用ですので、何も書かないでください。)

1. 周辺状況

当該地は大阪市北東部に位置し、花の万博以降目覚ましい発展をとげ、中・高層住宅の建設や区画整理事業などが進捗し、農地の広がるまちから都市基盤が整備された便利なまちへと変貌を遂げた国際都市大阪の東西発展軸上の東の区として今後ますます飛躍が期待されている地域です。

小学校も近く、付近には区役所等の行政施設、内科・小児科等の医療機関、大型のショッピングモール・公園も多く安心かつ便利な環境です。
また、当社花博展示場より西1.8kmに位置し、入居後のアフターフォローも万全です。

2. 交通手段

電車：大阪市営地下鉄長堀鶴見緑地線「横堤駅」より遊歩道を経て徒歩8分(500m)
バス：大阪市営バス「横堤」より徒歩8分(500m)
自動車：近畿自動車道「大東鶴見」より4分(2.7km)



「土・石・木・水」が感じられ、鶴見緑地へとつながる花と緑のプロムナード

横堤駅 徒歩8分(500m)

横堤バス停 徒歩8分(500m)

当社花博展示場 自動車3分(1.8km)

【文教施設】 ★



大阪市立茨田西小学校 徒歩6分(450m) 大阪市立茨田中学校 徒歩13分(1000m)

(保育所)
市立茨田第2保育所・・・徒歩3分(220m)
俊英館福祉事業会・・・徒歩4分(250m)
鶴見はとぼっば保育園・・・徒歩9分(700m)
※幼稚園も数多くあります

【医療施設】 ★

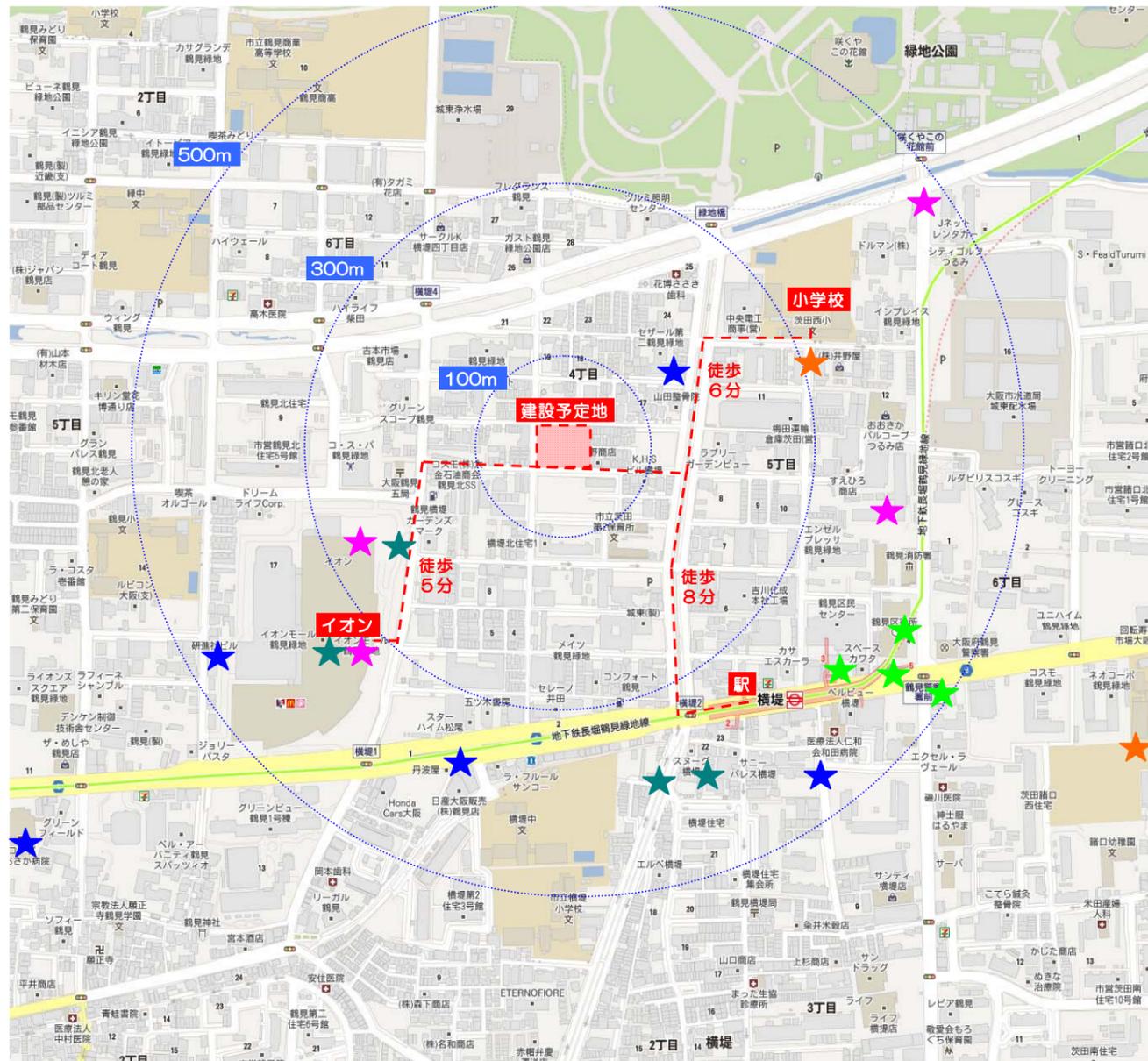


医療法人仁和会和田病院 徒歩8分(620m) コープおおさか病院 徒歩12分(900m)

(クリニック)
高野医院(小児科)・・・徒歩7分(500m)
花博ささき歯科・・・徒歩6分(400m)
タナカ眼科・・・徒歩8分(610m)

【郵便局・金融機関】 ★

- ◆郵便局
鶴見五局・・・徒歩3分(200m)
- ◆銀行・ATM
イオンモール内・・・徒歩5分(370m)
横堤駅・・・徒歩8分(750m)



【行政機関】 ★



大阪市鶴見区役所 徒歩9分(700m) 鶴見警察署 徒歩10分(750m)



鶴見区民センター 徒歩9分(700m) 鶴見消防署 徒歩9分(700m)

【公共施設・スーパー】 ★



鶴見緑地 徒歩6分(450m) イオンモール鶴見 徒歩5分(370m)



パルコつるみ 徒歩7分(500m) フィットネスクラブ コ・ス・パ 徒歩4分(300m)

「配置計画図」

(※整理用ですので、何も書かないでください。)

3. 当該地の全体配置計画 1/300

良好な住環境の形成に向け、卓越風を考慮し、風配図による建物間を通る風の流りに配慮し、南接道及び北接道に区画を配置しています。また、鶴見緑地へと繋がるプロムナードのように、四季折々が草花が感じられる柔らかな温もりのある街並み形成に配慮しています。



【蓄電池連動LED街灯】

各戸に蓄電池連動の省エネLED街灯を1本設置。各戸の蓄電池に連携することで、停電時も明るく、安心・安全な街並みを形成します。



【太陽光充電型LED照明】

開発道路内に太陽光充電型LED照明を埋設。日中に太陽光エネルギーを蓄え、暗くなるとLEDが自動点灯し、歩行者を安全に誘導します。災害時などの非常時の際も安心です。



【外構・緑化・天然素材の活用】

外構はオープン外構とし、敷地の3%は緑化スペースとシンボルツリーで柔らかく明るく見渡せる街の表情をつくります。また、付近に存するプロムナードのように、天然素材のカーポートをつくることで街並みの景観にも配慮します。



【街並みとの調和への配慮】

屋根材は淡いベージュ色に統一することで、街並みとの調和を図りながら、タウンとしての一体感を持たせています。外壁色はベースの色はホワイト系かベージュ系として、アクセント使いする外壁色も奇抜な色は避け、落ち着いた色調で統一し、周辺のまちなみとの調和に配慮しています。

「配置計画図」

(※整理用ですので、何も書かないでください。)

4. 当該地の気候条件、及び卓越風を考慮した快適な採風計画

(1) 自然の風を取り入れた中間期のエコ生活

大阪市は瀬戸内海式気候に分類され、夏の季節風は四国山地に、冬の季節風は中国山地によって遮られるため、安定した気候・天気恵まれています。雨の頻度も少なく、春や秋などは窓を開け、自然風を取り入れることで、冷暖房費ゼロのエコで快適な生活を実現します。

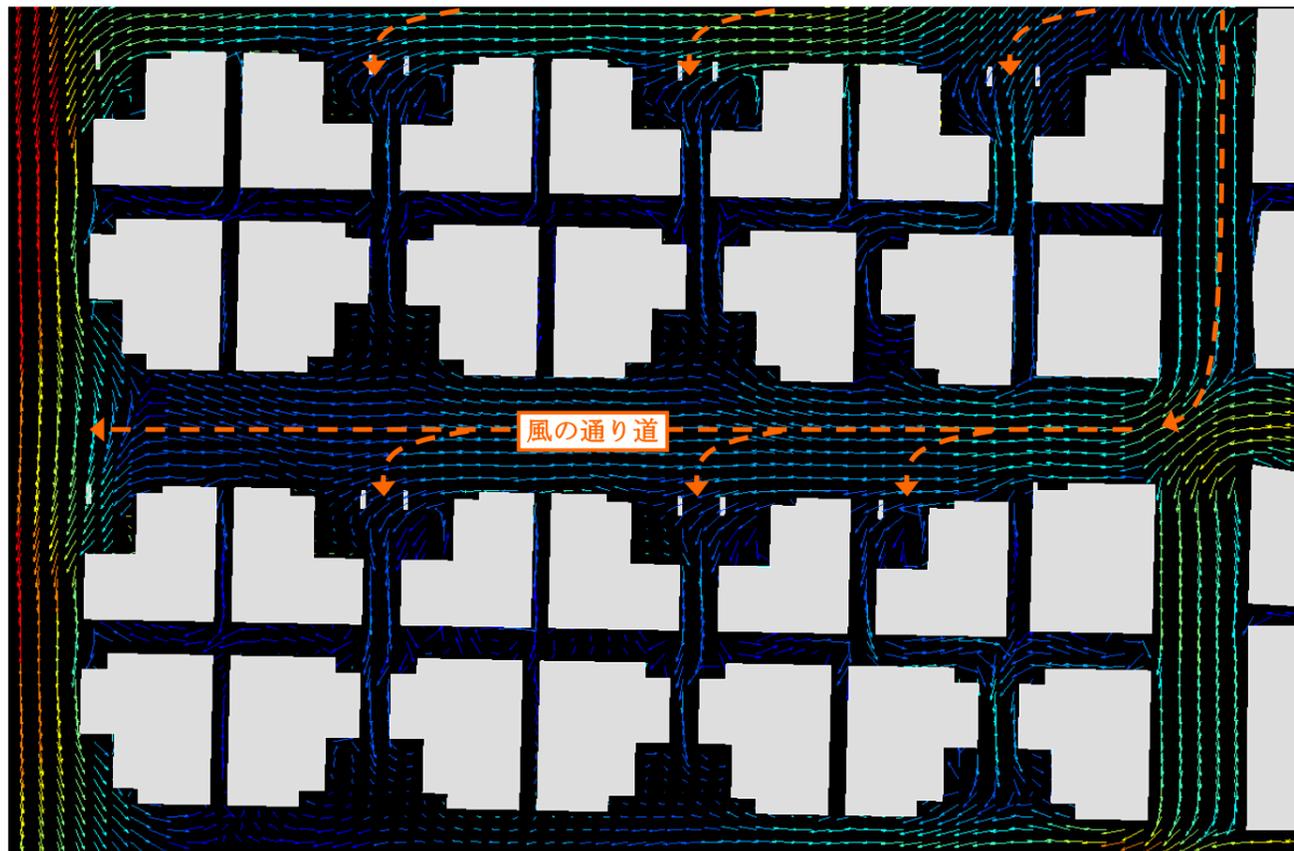
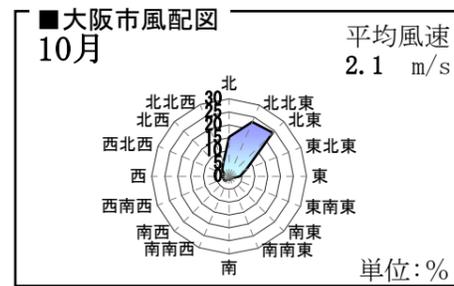
(2) 良好な風通しで街全体をクールダウン

近年の都市化に伴う、ヒートアイランド現象の影響により、全国的にみても暑さの厳しい地域です。また、三方を山で囲まれ、平野が狭く、大阪湾へ面している範囲が狭いため、盆地のように高温多湿になりやすい特性があります。良好な採風計画を行い、街全体に空気の流れを作ることにより、街全体の温度、湿度を下げ、冷房負荷低減の効果が期待できます。

(1) 自然の風を取り入れた中間期のエコ生活

中間期（春/秋）の風解析

大阪市の春・秋の風向きの特徴として、【北東】から緩やかな風が流れ込んできます。北東側の隣地に建物が密集しており、全体の風量が少ないですが、東西にかけて「風の通り道」を設けることで、街全体に風を送り、各家に自然な風が流れるようにしています。



(2) 良好な風通しで街全体をクールダウン

夏の風解析

夏場は大阪湾から流れ込む季節風の影響により、【西南西】からの風が予想されます。建物形状をL型にし、交互に配置することでできるアルコーブが「ウィンドキャッチ」の役割を果たすことで、少しでも多くの風を街に取り入れるよう計画しています。

